

地域で子どもを育てる仕掛けづくり！

令和5年度 家庭・地域教育力再生事業

地域で共育！

事例集

「地域で共育！」では、子どもたちの成長のために、地域で活動するPTAや婦人会、NPO、企業、大学など複数の団体が協働し、それぞれのノウハウやネットワークを活かしながら、事業を企画・運営していただいています。

マーチングを通した子どもたちの豊かな学びと活躍の場を守るため、また、応援したくなる団体となるために活動を続けていきます！

観音寺マーチングバンドHumming Windサポート隊



1986年から続く大野原小学校マーチングバンドの活動が、学校の働き方改革・指導者不足・少子化の課題を乗り越え継続できるよう、地域住民・保護者等が先生方と協力して、練習の支援や道具作り等様々なサポートを楽しく実施しています。

本年度は小学生・中学生の合同バンド3年目となり、より豊かな異年齢交流が実現しています。中学生のリーダーシップ、また、小学生は憧れの先輩に追いつけ追い越せで、チーム一丸となって練習に励み、本年度も全国大会に出場することができました。

今後も伝統を守りつつ、放課後の地域の子供たちの活動をより有意義なものにするよう新たな取組にチャレンジしてまいります。

里山の植物や生き物の保全の重要性について考えました！
森の生き物探検隊実行委員会



大学教員や地域の専門家が協力して、人々や野生動物の暮らしに重要な役割を担っている里山の植物や生き物について、子どもたちが学ぶことができる事業を実施しました。7月下旬から8月上旬に3回にわたり、小学生とその保護者が参加し、大学生のサポートのもと、水辺の生き物の観察、化石の発掘体験、里山の昆虫の観察などの多様な活動を提供しました。小学生は植物や生き物の魅力を発見するとともに、里山を守っていくことの重要性について考えることができました。今後も、自然環境の保全や野生動物との共存の必要性を子どもたちに伝える活動を続けていく予定です。

こどもたちが安心して力を発揮できる地域づくり

高松まちをみんなのキャンパスにプロジェクト



天体観測、ものづくり教室、作品展示を実施しました。様々な背景の子どもたちが、専門性の高い講師から学びを得。また、サポートには大学生や社会人のボランティアが入りました。参加した方からは、あたたかい雰囲気でしたというコメントもありました。こどもにとって、よい雰囲気の中で地域の中で顔見知りの関係を増やしていくことができたと思います。自分の思いを言葉にすることが苦手なこどもも、作品づくりを通して自己表現の場となりました。また、お祭りの展示発表では地域の方々がたくさん話しかけてくださり、ゆるやかな関係性ができ始めたと感じています。

大野原古墳まつり 子どもナビゲーターが大活躍！
大野原古墳まつり実行委員会



本年度も「大野原古墳まつり」を開催し、多くの古墳ファンが来場されました。本まつりの特徴となりましたが、次代を担う小・中・高校生をナビゲーターとして夏期休業中に養成し、その成果をまつり本番で発表しました。当日は、子どもたちがそれぞれの古墳の案内をして来場者から喜んでもらえました。本年度は、子どもたちが積極的にナビゲーターを志願してくれて、総勢25名もの子どもナビゲーターがまつりを盛り上げてくれました。

今後も、郷土の貴重な文化遺産を次世代へ引き継いでいくため、積極的に若い世代や地域の協力が得られるように取り組んでいきたいです。